

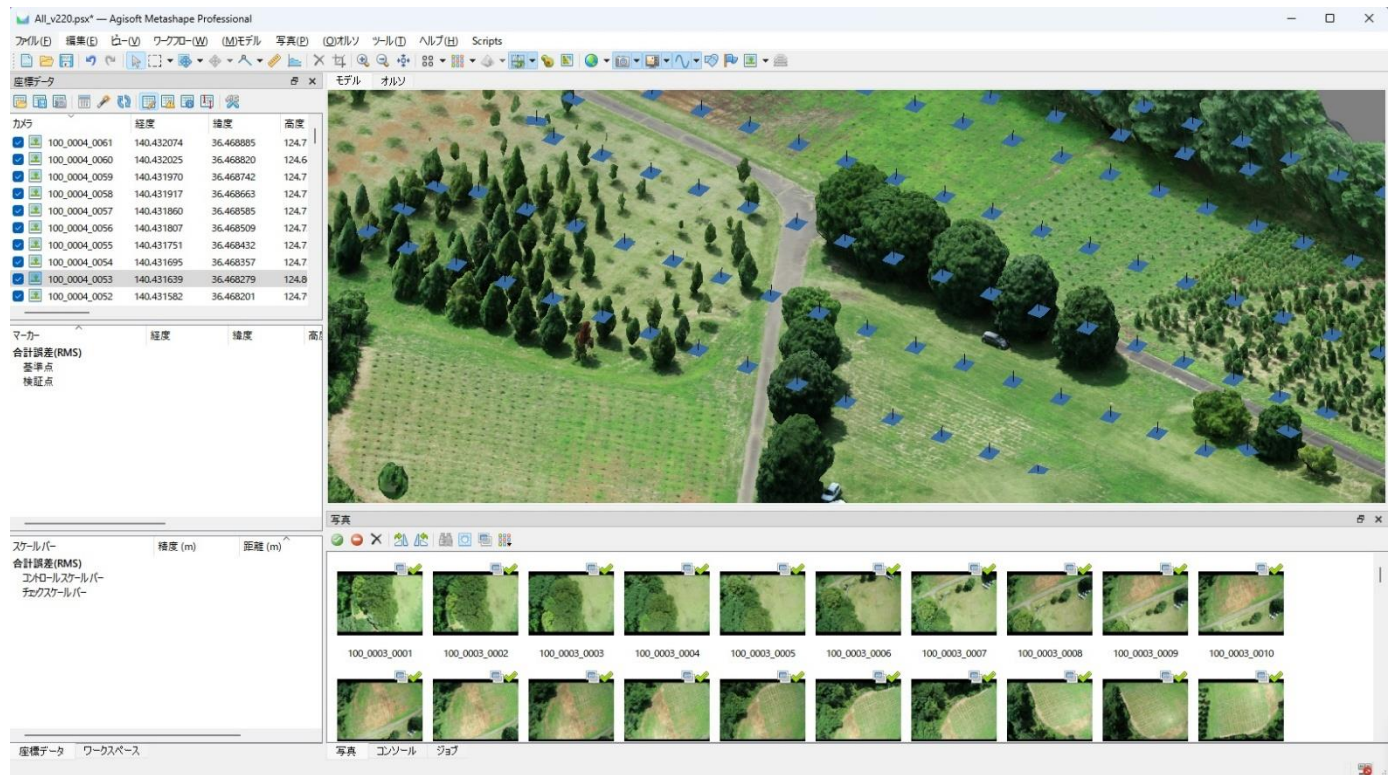


Agisoft



Metashape

Agisoft Metashapeは、ドローンなどによる空撮画像（ステレオ撮影やオーバーラップ撮影）および人工衛星画像から、高精度DSMやオルソモザイク画像、鳥瞰図、3Dモデルを作成するソフトウェアです。地上撮影の場合は被写体の3Dモデルを作成することができます。画像の位置合わせや3Dモデルの作成処理は自動化されており、簡単な操作で数千枚の画像を一括処理でき、煩雑な操作は必要ありません。



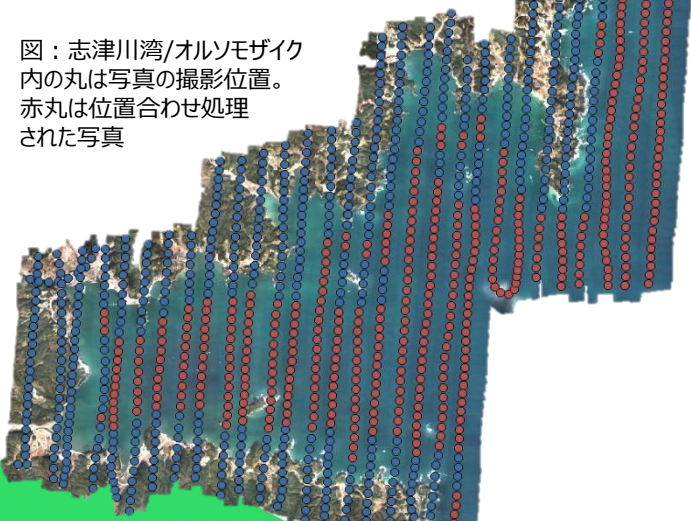
✿異常終了後の処理再開機能

Ver2.2では、処理中に予期しないソフトウェアの異常終了やパソコンのシャットダウンが発生しても 障害発生時点から処理を再開できるようになりました。

✿地理参照によるカメラの位置合わせ機能

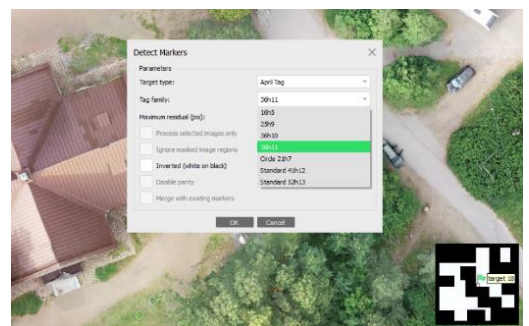
Ver2.2では、カメラの撮影位置・方向の情報から位置合わせを行うことで 水面など今まで処理できなかった対象のオルソモザイクを構築できるようになりました。

図：志津川湾/オルソモザイク
内の丸は写真の撮影位置。
赤丸は位置合わせ処理された写真



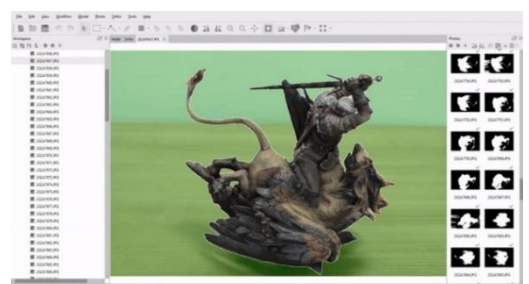
✿マーカーの自動検出に「AprilTag」が追加

Ver2.2では、一般的な対空標識やMetashape用のターゲットの他に「AprilTag」の自動検出に対応しました。



✿AIによる背景画像の自動マスキング機能

Ver2.2では、AIによる自動マスキングによって簡単に撮影画像から背景をマスクすることができるようになりました。



機能 / 特徴

- マルチスペクトル（可視・近赤外）カメラなど
様々なタイプのカメラ画像に対応
- マルチスペクトルカメラ撮影画像の反射率変換
- 地上レーザスキャナー（地上・航空LiDARデータ）に対応
- 地上レーザスキャンデータのインポート
- 入力画像に人工衛星画像が対応
- カメラ情報による画像のキャリブレーション補正
- 動画画像から3Dモデル及びオルソモザイク画像作成
- 複雑な撮影対象のためのフライトミッションプランニング機能
- 外部点群（高密度クラウド）のインポート
- ジオイドモデルによる標高変換
- 異常終了後の処理再開機能
- 地理参照によるカメラの位置合わせ機能
- マーカーの自動検出に「AprilTag」が追加
- AIによる背景画像の自動マスキング機能
- 送電線自動検出機能
- 高密度クラウドの自動分類が
地面/建物/植生/道路/車/人工の6クラスに対応
- 指定領域の体積、表面積の計算
- バッチ、pythonスクリプトによる自動処理
- Agisoft viewer
- Windows/Mac OS/Linuxマルチプラットフォーム対応
- 最新バージョンの日本語操作マニュアル完備
- メニューの日本語対応

標高変換ツール ジオイドコン GeoidCon（ビジョンテック社製）

現在、ドローンで撮影された画像位置の計測精度がcmレベルで取得可能になったPhantom4 RTKが販売されていますが、取得される高さ情報が「楕円体高」になっているため、標高に変換するにはジオイド高を差し引く必要があります。弊社では、国土地理院様のジオイドモデルを用いて楕円体高から標高に変換するツールをご提供いたします。

※ジオイド・モデルについて
「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号 令元情使、第267 号）」

推奨動作環境

- OS: Windows 10以降(64bit), Mac OS X Mojave以降,
Debian/Ubuntu with GLIBC 2.13+(64 bit)
- CPU: Intel Core i7 or AMD Ryzen 7プロセッサ
- メモリ: 32GB以上
- グラフィックボード: NVIDIA GeForce RTX 3080相当or AMD Radeon RX 6800 相当

Metashapeで処理可能な枚数は、メモリ容量に依存します。
例えば、1枚の写真サイズが10メガピクセルの場合、4GBのメモリで30~50枚の処理が可能です。16GBのメモリの場合は、おおよそ300~400枚の処理が可能です。

プロダクトの種類

特 徴	Professional版	Standard版
写真測量処理のコア ワークフロー		
写真測量	○	○
高密度点群の生成と編集	○	○
3Dモデルの生成とテクスチャリング	○	○
ジオリファレンスされた DSM/DTM 生成	○	
True/DTMベースのオルソモザイク生成	○	
GCPとチェックポイントのサポート	○	
フライトログやGCPを使用したジオリファレンス	○	
マーカー/スケール バーのサポート	○	
コード化/非コード化ターゲットの自動検出	○	
各種センサーのソースデータ		
フレーム/魚眼カメラのサポート	○	○
動画データのインポート	○	○
球体・円筒(360°)カメラのサポート	○	
マルチカメラシステムのサポート	○	
マルチスペクトルおよび熱画像処理	○	
LiDAR データのサポート	○	
衛星画像処理	○	
基準マーク付き航空写真画像のサポート	○	
測定と分析		
座標・距離・面積・体積測定、断面プロファイル測定	○	
立体測定	○	
NDVIなどの植生指数の計算	○	
送電線自動検出	○	
高密度点群の分類	○	
標高等高線生成	○	
オルソモザイクのシームライン編集	○	
DEM編集	○	
自動化オプション		
バッチ処理	○	○
組み込みのPython スクリプト	○	
スタンドアロンPythonモジュールとJavaライブラリ	○	
ヘッドレス運用のサポート	○	
ビッグデータ処理		
GPU アクセラレーションのサポート	○	○
階層タイル モデルの生成	○	
ネットワーク処理	○	
クラウド処理	○	
遺跡や芸術的なプロジェクト用の特別機能		
拡散、オクルージョン、法線テクスチャマップの生成	○	○
全天球パノラマ合成	○	○
複雑な現場でのミッションプランニング	○	
動的シーンの 4D モデリング	○	
成果物のプレゼンテーション		
フライスルー ビデオレンダリング	○	○
3D PDF エクスポート	○	○
さまざまなオンラインリソースへの直接アップロード	○	○
Agisoftビューア	○	
ライセンス オプション		
30 日間の無料トライアル	○	○
ノードロック（永続）	○	○
フローティング（永続）	○	
サービス プロバイダライセンス（年間 / 従量制）	○	
OS		
Windows, Mac OS X, Debian / Ubuntu	○	○



国内販売代理店：株式会社ビジョンテック

開発元：Agisoft（露）

〒305-0045 茨城県つくば市梅園2-1-16

Tel: 029-860-6100 Fax: 029-859-1199 URL: <https://www.vti.co.jp>

お問い合わせ

販売店